

参加者大募集!!

祓戸(はらえど)大神と 大石内蔵助の先祖の地・大石歴史探訪

大津市の大石地区は、律令の昔 669年に佐久奈度神社が創建されてから、歴史の舞台に登場します。佐久奈度神社には、個人や社会の罪や穢れ(けがれ)を祓(はら)ってくださる祓いと禊(みそぎ)を司る神々「祓戸(はらえど)の大神四神」が祀られています。古来、伊勢神宮に参拝する前に佐久奈度神社で禊をするのが習わしとされ、大石の語源も伊勢詣での祓所を意味する忌伊勢(おいせ)が訛ったものとされています。

加えて、大石地区は、忠臣蔵で有名な大石内蔵助の先祖の地であり、また、江戸時代、重税に苦しむ大石郷の人々は膳所藩主(戸田氏)に訴えるも、途中で握りつぶされ藩主には届かず、1613年11月「彦治・源吾兄弟」が、幕府の巡検使に鈴鹿峠で「直訴」した大石義民の歴史、滋賀県内最大像高の摩崖仏・耳だれ不動尊などがあります。

今回の大石歴史探訪は、地元の郷土史家から大石地区の歴史についての講演をいただいたあと、現地の歴史的名所を探訪します。この機会に、多数の皆さまのご参加をお待ちしております。



【日時】 令和元年9月17日(火) 10:00(受付:9:45)~14:35
(小雨決行、荒天時延期)

【集合場所】 大石市民センター 中会議室(大津市大石中一丁目1番1号)
Tel:077-546-1002

【定員】 20名(事前申込制、先着順。原則、自家用車での参加のみ)

【参加料】 500円(資料代、会場使用料、ボランティア行事保険等)

【当日のスケジュール】

9:45~10:00

受付 開会

10:00~10:50

講演「大石の歴史と大石家・大石義民」
講師:服部清志氏(地元郷土史家)

10:50大石市民センター発→佐久奈度神社(大石内蔵助の曾祖父奉納の絵馬)→浄土寺(大石家先祖の墓)→法楽寺(天台宗の古刹)→11:30大石義民碑(昼食)→耳だれ不動尊(富川磨崖仏、県内最大像高)→往生寺(彦治・源吾の墓)→大石邸址(大石家の屋敷跡)→14:35大石市民センター解散

※各所間の移動は、基本的に自動車で行います(移動距離約18.1キロ)

【昼食】 各自持参、あるいは、最寄(ローソン大石東店、大石市民センターより徒歩5分、車1分)で調達。尚、雨天時の昼食は車中にて。

【申込期限】 ~~令和元年9月12日(木)~~ 令和元年9月15日(日)

【申込方法】住所、氏名(ふりがな)、メールアドレス、当日の連絡先(携帯電話)を入力し、下記のメールアドレスまで。尚、ご提供いただきました個人情報については、本講座と当倶楽部からの案内・連絡以外には使用しません。

【注意事項】

- * 当日の気象条件等の変化により、コース・終了時間等を変更する場合があります。
- * 悪天候等による中止の場合は、当日7:00までに参加者にメールにて連絡します。

【申込・問合せ】 ohmirekishikairoc@gmail.com

主催:近江歴史回廊倶楽部

